



## 令和2年度の始まりに

町立下川病院 院長 片野俊英



町民のみなさま、こんにちは。令和2年の新年度が始まりました。4月といっても北海道はまだ寒い日が続きますが、雪解けの道からフキノトウが顔を出し、春の気配がただよってきました。

さて、私が下川に赴任してから5年が過ぎ、この4月から6年目に入ります。今回は現在の病院の体制についてご報告します。



### 5. CT機器の導入

この時代の診療にはCT機器が必要であり、2017年からCT機器を導入しました。現在は1か月に100回近い検査を行っており、診療に役立てています。

### 6. 電子カルテ

2017年秋から導入を開始し、2018年春から本格的に運用となりました。時代に合わせた電子化ももちろんですが、医療としても電子化による名寄市立病院との連携のメリットが一番大きいと思います。電子カルテにより画像診断・検査結果・処方内容などが互いに確認できるようにな

### 1. 医師3人体制

医師3人体制は、私が赴任する1年前、丸山先生が赴任なされてからであり、今年で7年目になります。その間、外科医が不在で丸山先生と2人体制の時期がありました。今後も病院としてこの体制が維持できるように努めて参ります。

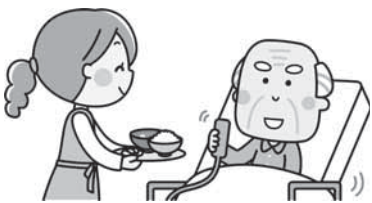
### 2. 訪問診療

私が赴任する前から独自に看護師が訪問看護を行っており、私はスムーズに訪問診療を開始することができました。当初より火曜日の午前中に時間を設定し、5年間で

りました。また外来予約も可能になり、少しでも待ち時間が少なくなるよう運用しています。しかし救急の患者さんが来院された時などはどうしてもお待ちいただく時間が長くなり申し訳ございません。

### 7. 一般病床41床に変更

今までは一般病床12床と療養病床30床でしたが、2018年秋から一般病床41床に変更となりました。病床数を1床減らして時間外診療室を設け、診療・看護体制を充実し、患者サービスの向上に努めています。



50人以上のお宅を訪問しており、現在もひと月に10人弱のお宅を訪問しています。看護師はそれ以上のご家庭を訪問しています。ご希望の場合はいつでも気軽に声をかけください。

### 3. 各種委員会の運営

今現在、病院内に「感染対策委員会」「医療安全委員会」「褥瘡対策委員会」「栄養管理委員会」があります。それぞれの項目において、患者さんがより快適・安全に療養生活を過ごせるよう相談を行っていきます。

### 8. リハビリ技師の招聘

今まで、リハビリ室はあるものの技師が不在で、本格的なリハビリは不可能でした。2018年度からリハビリ技師に来ていただき、入院・外来とも患者さんに適切なリハビリをおこなえるようになりました。



赴任後5年が経ち、町民のみなさまの健康を守る、病院としての体制がひと通り出来上がったのではないかと自負しています。さらに今年度から、金曜日の内科外来も片野・丸山が交代で担当することとな

### 4. 国保病院になりました

当院の正式名称は「町立下川病院」です。周辺の町では「〇〇町国民健康保険病院」という名前を知っている方もいるかもしれません。いままで当院は町の直営の病院でしたが、2017年から当院は町の国民健康保険の病院となりました。しかし名前はそのままです。実は国民健康保険も町が経営しているのが実質的には変わりありません。でも国民健康保険の補助金が使えるようになり、電子カルテやCTが導入可能になりました。



りました。いままでは金曜日の診療は出張医にお願いしていました。内科医1名の時の名残であげぼの園の診察や検査業務のためでしたが、今は内科医が2人体制となり、また大学医局も医師不足との事情もあります。週変わりの出張医でなく身近な医師が担当することにより、より良い医療ができればと思っています。このような体制にて本年度も下川町の医療を担っていきます。どうぞよろしくお願いたします。

### ■ お問い合わせ

町立下川病院

☎・☆4-2039

